

平成26年度事業報告

I 肢体不自由児の福祉の増進を図る事業を実施する。

1 肢体不自由児への理解と療育思想を広く県民に普及する事業

(1) 「友情の絵はがき」「愛の絵はがき」「ゆーむとあーむのクリアファイル」等
頒布事業

【支出予算：1,144,000円 支出決算：997,825円】

【収入予算：1,474,800円 収入額：1,539,291円】

(福) 日本肢体不自由児協会及び各県肢体不自由児協会の主唱により、全国一円に展開された「手足の不自由な子どもを育てる運動」の一環として、寄付を頂いた方にそれぞれ「友情の絵はがき」・「愛の絵はがき」・「ゆーむとあーむのクリアファイル」「ゆーむとあーむの3Dクリアファイル」等を配布し、肢体不自由児に対する療育思想の普及を図るとともに、併せて、事業財源の確保に努めた。

頒布区分	はがき @100 (@84)		寄付 金額 (円)	クリアファイル @150 (@126)		3Dクリアファイル @300 (@252)		その他 寄付金 (円)	合計金額 (円)
	頒布組数(組)			頒布数 (枚)	寄付 金額 (円)	頒布 数 (個)	寄付 金額 (円)		
	友情	愛							
県庁内	108	131	23,900	807	121,050	232	69,600	13,894	228,444
県の 地域機関	162	140	30,200	1,207	181,050	338	101,400	20,030	332,680
小中高 高等学校	125	83	20,800	802	120,300	191	57,300	4,700	203,100
特別支援 学校	43	13	5,600	231	34,650	55	16,500	0	56,750
施設・ 父母の 会	17 (2)	11 (2)	3,136	77 (90)	22,890	22 (4)	7,608	15,000	48,634
警察	84	113	19,700	1,326	198,900	518	155,400	1,100	375,100
市町村	95	104	19,900	850	127,500	191	57,300	6,131	210,831
社会福 祉協 議会	4 (151)	1 (151)	25,868	48 (160)	27,360	7 (37)	11,424	2,000	66,652
その他	3	8	1,100	64	9,600	17	5,100	1,300	17,100
計 () は はがき @84 クリアファイル @126 3Dファイル @252 の頒布数 (外数)	641 (153)	604 (153)	150,204	5,412 (250)	843,300	1,571 (41)	481,632	64,155	1,539,291

※障害関係団体、肢体不自由児者父母の会、社会福祉協議会などは取りまとめ手数料を差し引いた金額で頒布している。

収入(円)	支出(円)			差引(円)
	日肢納入金	発送代金等	合計	
1,539,291	820,280	177,545	997,825	541,466

※日肢納入金・・・愛の絵はがき、友情の絵はがき（各2枚組）各40円、愛と友情のクリアファイル85円、3Dクリアファイル 170円で（福）日本肢体不自由児協会より購入。

（２）「愛のタオル」頒布事業

【支出予算：6,903,000円 支出決算：7,486,635円】

【収入予算：12,400,000円 収入額：12,955,101円】

「愛のタオル」を広く県民の協力のもとに頒布し、肢体不自由児に対する療育思想の普及を図るとともに、事業財源の確保に努めた。

頒布区分	トッキッキ柄	女の子柄	男の子柄	入金単価(円)	寄付金額(円)	タオル不要寄付金(円)	合計金額(円)
県庁内	2,092	300	809	200	640,200	3,541	643,741
県の地域機関	4,212	649	1,560	200	1,284,200	6,200	1,290,400
小中高等学校	4,093	488	1,585	200	1,233,200	23,400	1,256,600
保育士会	(6,330)	(1,392)	(2,969)	180	1,924,380	0	1,924,380
特別支援学校	810	147	393	200	270,000	600	270,600
施設・父母の会	269 (904)	67 (223)	169 (414)	200 180	101,000 277,380	2,580	380,960
警察	2,749	677	995	200	884,200	800	885,000
市町村	2,973	604	1,286	200	972,600	1,100	973,700
老人クラブ	200 (3,685)	38 (290)	39 (1,487)	200 180	55,400 983,160	2,000	1,040,560
病院	5,435	1,272	3,095	200	1,960,400	25,000	1,985,400
土地改良区	375	58	128	200	112,200	0	112,200
県内郵便局	535	140	191	200	173,200	8,400	181,600
自衛隊	299	105	144	200	109,600	0	109,600
社会福祉協議会	147 (692)	33 (202)	75 (532)	200 180	51,000 256,680	680	308,360
老人福祉施設	2,748	768	1,499	200	1,003,000	1,000	1,004,000
その他	1,613	499	800	200	582,400	5,600	588,000
合計 ()内は@180での頒布数(外数)	28,550 (11,611)	5,845 (2,107)	12,768 (5,402)		12,874,200	80,901	12,955,101

※障害関係団体、肢体不自由児者父母の会、社会福祉協議会、保育士会、老人クラブなどは取りまとめ手数料を差し引いた金額で頒布している。

収 入(円)	支 出(円)			差引(円)
	寄付金額	タオル購入代金	発送代金等 合計	
12,955,101	@93.96×70,842本=6,656,314	830,267	7,486,581	5,468,520

(3) 肢体不自由児・者の書、絵画、写真などの作品展開催

(「ふれ愛作品展」開催事業)

【予算：496,000円 決算：233,204円】

第32回「肢体不自由児・者の美術展」入賞作品、「肢体不自由児・者のデジタル写真展」入賞作品をはじめとし、県内で募集した肢体不自由児・者の書、絵画等の作品の展示を行い、一般の人々の肢体不自由児者に対する理解の促進を図った。

[新潟ふれ愛プラザ会場（新潟市）]

期 日	平成26年7月29日（火）～平成26年8月10日（日）	
展示場所	新潟ふれ愛プラザ	
展示作品	第32回「肢体不自由児・者の美術展」特賞作品の一部及び 県内在住者入賞作品	15点
	「肢体不自由児・者のデジタル写真展」特賞、金賞、銀賞及び 県内在住者入賞作品	32点
	県内在住の肢体不自由児・者の作品	18点

[NEXT21アトリウム会場（新潟市）]

期 日	平成26年8月23（土）～平成26年8月29日（金）	
展示場所	NEXT21 1F アトリウム	
展示作品	第32回「肢体不自由児・者の美術展」特賞作品及び 県内在住者入賞作品	27点
	「肢体不自由児・者のデジタル写真展」特賞、金賞、銀賞及び 県内在住者入賞作品	32点
	県内在住の肢体不自由児・者の作品	18点

(4) 援護活動等が顕著な者を表彰する事業（肢体不自由児援護表彰）

【予算：176,000円 決算：149,091円】

肢体不自由児の援護活動を推進するため、その活動に功績のあった者を表彰する事業であり、今年度は11名、1学年を表彰した。

期 日 平成27年2月19日（木）
開催場所 新潟県庁内 第二応接室

表彰事由	被表彰者
肢体不自由児の友を3年以上にわたり助け、励ましながら共に学んだ児童・生徒・学級	上越市立東本町小学校 えがお学年 (6年)
	長岡市立東北中学校 3年 大崎 晴生 さん 前田 惇志 さん 羽根田 浩暢 さん
長年にわたり、肢体不自由児の療育・指導に功績のあった方	燕市 大岩 和子 氏
	新潟市 川原 伸子 氏
	新潟市 堀川 孝明 氏

肢体不自由児の親として他の模範となる努力や研さんをされた方	小千谷市 佐藤 奈保子 氏
	柏崎市 赤澤 由恵 氏
身体の障害にもめげず勉学や療育に励んだ肢体不自由児で、他の児童・生徒の模範となる方	新潟市立大江山中学校 3年 星山 勝哉 さん
	新潟市立大江山中学校 3年 星山 達也 さん
	新潟県立村上高等学校 2年 三須 穂乃香 さん

2 肢体不自由児に対して奨学金を給付する事業

(肢体不自由高等学校奨学生採用事業)

【予算：610,000円 決算：426,364円】

一般高等学校における肢体不自由児の就学活動を支援するため、1人あたり年額60,000円の奨学金を7名に交付した。(平成25年度：8名)

学 年	学 校 名	奨学生数
1	県立分水高等学校	1
2	県立村上高等学校	1
2	新発田中央高等学校	1
2	県立新津工業高等学校	1
3	中越高等学校	1
3	県立安塚高等学校	1
3	県立川西高等学校	1
合計		7名

3 肢体不自由児の生活向上のための講習会等の開催事業

(1) 肢体不自由児夏期訓練事業

【予算：351,000円 決算：350,621円】

集団生活を通じ、子ども同士・親同士の親睦を図り、保護者等に正しい療育知識を習得してもらうための夏期訓練を、新潟県肢体不自由児者父母の会連合会に委託し、県内9団体が実施した。(平成25年度：9団体)

地区	実施父母の会	実施月日	会 場	参加人数
上 越	上越市父母の会	8月23日	キューピットバレー雪だるま温泉	33名
中 越	長岡市父母の会	8月22日	新潟県立歴史博物館・越後丘陵公園	24名
	柏崎市父母の会	7月5日	ニューグリーンピア津南	33名

	小千谷市父母の会	7月14日	新潟県立江南高等特別支援学校・ 新潟ふれ愛プラザ・ メイプルかめだ	21名
	十日町市父母の会	7月24日	ラポート十日町	60名
下越	新潟市父母の会	8月22日	東区プラザ	29名
	燕市父母の会	6月29日～ 7月1日	北海道（旭山動物園、富良野・フ ァーム富田など）	14名
	新潟南区父母の会	7月25日	新潟市南区白根地域生活センター	51名
	ぐみの会親の会	9月13日	新潟ふれ愛プラザ	26名
計			9団体	291名

(2) 学生ボランティア活性化推進事業

【予算：83,000円 決算：40,679円】

他のサークル等と意見交換を行い相互の活動に対する理解を含め、ボランティア同士の連携を図ること目的として、ボランティアサークルに所属する県内の大学生や専門学校生を対象に「学生ボランティア講習会」を開催した。

期 日 平成27年3月15日（日）

開催場所 新潟ふれ愛プラザ 研修室

参加者 県内大学のボランティアサークルから4サークル（4校）9名、講師3名

内容

- ・ 肢体不自由の鈴木 純也 氏（(株)G・T・B 代表取締役）の講演
- ・ いなほの会（発達障害児保護者の会）高見 千鶴 氏の講演
- ・ 各サークル同士の活動報告、意見及び情報交換や質疑応答等

(3) ふれあいの集い開催事業

【予算：273,000円 補正予算：423,000円 決算：402,769円】

在宅の肢体不自由児と地域の小・中学生の交流を通じて障害の有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し、支え合う共生社会の理念の普及を図るとともに、肢体不自由児への理解と心のバリアフリーの育成を図ることを目的に、車椅子バスケットボールや障害者スキー教室を行った。

[夏開催]

開催日時 平成26年8月3日（日）

場所 新潟ふれ愛プラザ 体育館

協力 東京ジュニア・キッズ車椅子バスケットボールクラブ（東京）

東京王子車椅子バスケットボールクラブ（東京）

そうかフレンズ（埼玉）

群馬ジーニアス（群馬）

横浜レジェンド（神奈川）

新潟WBC（新潟）

内 容 車椅子バスケットボールの試合

参加者数 64名（うち、肢体不自由児者 22名）

[冬開催]

開催日時 平成27年1月11日（日）

場所 新潟ふれ愛プラザ 体育館

講師 新潟WBC（車椅子バスケットボールチーム）

内 容 車椅子バスケットボール講習会

障害児、健常児の混合チームによる交流試合

参加者数 79名（うち、肢体不自由児者 10名）

[チェアスキーバイスキー教室]

開催日時	フィッティング 平成27年2月27日(金)
	1回目 平成27年3月1日(日)
	2回目 平成27年3月7日(土)
場 所	新潟県障害者交流センター(フィッティング会場) ニノックススキー場
講 師	(株)G・T・B 鈴木 純也 氏 新潟県チェアスキー協会 肥田野 篤史
内 容	チェアスキー、バイスキーの基本的な乗り方から滑走方法を学ぶ。 また、ボランティアと共に行動して楽しい交流を図る。
参加者数	36名(うち、肢体不自由児者 12名)

(4) 肢体不自由児休日等支援事業

【予算：313,000円 決算：137,678円】

在宅の肢体不自由児が自主性・社会性等を培い、有意義な休日を送れるよう、大学生などのボランティアによるレクリエーションの企画・運営を行った。

開催月日	実施場所	活動内容	参加者うち()は 肢体不自由児者数
6月14日	県立東新潟 特別支援学校	交 流 会	34名(7)
7月6日	東区プラザ	七 夕 祭 り	33名(6)
11月15日	イオン新潟南 ショッピング センター	外 出	30名(6)
12月13日	北地区コミュニティ センター	ク リ ス マ ス 会	82名(9)
2月14日	新潟ふれ愛プラザ	鑑 賞 会	27名(8)
3月14日	県立東新潟 特別支援学校	卒 業 式・感 謝 祭	22名(6)
計	6 回 (5カ所)		228名(42)

上記事業以外にも、年間の事業開始前に学生ボランティアの講習会を行い、休日等支援事業についてや、排泄介助について学んだ。

4 肢体不自由児に生活の意欲と活力を与える活動、団体への助成事業

(1) 肢体不自由児を激励するイベントに助成する事業

(肢体不自由児激励事業)

【予算：604,000円 決算：364,763円】

肢体不自由児の生活に意欲と活力を与えることを目的に、本年度は11の保護者団体が行う事業に対して助成金を交付した。(平成25年度：13団体)

実施保護者会	事業名	実施月日	参加者 うち()は 肢体不自由児 者数	助成金額
県立佐渡特別支援 学校PTA	ふれあいコンサート	9月24日	121名 (8名)	37,000円
県立村上特別支援 学校いじみの分校 PTA	いじみの ミニコンサート	12月5日	43名 (9名)	37,000円
県立五泉特別支援 学校PTA	きらめき祭 きらめきライブ	11月1日	230名 (15名)	37,000円
県立はまぐみ特別 支援学校 ぐみの会	音楽鑑賞会	11月19日	124名 (36名)	37,000円
県立東新潟特別支 援学校PTA	夏休み親子お楽しみ会	8月6日	228名 (55名)	37,000円
県立上越特別支援 学校PTA	平成26年度 PTAレクリエーション	11月8日	81名 (14名)	37,000円
見附市立見附 特別支援学校PTA	環境整備・親子球根 植え事業	11月20日 11月25日	93名 (7名)	37,000円
はまぐみ小児療育 センター地域交流 会 実行委員会	地域交流会	10月30日	244名 (35名)	37,000円
エイブルキッズ	エイブルキッズ 「クリスマス会」	12月14日	24名 (2名)	14,500円
長岡市立総合支援 学校PTA	ふれあいコンサート	12月15日	353名 (36名)	37,000円
新潟県立柏崎特別 支援学校	愛育会コンサート	10月6日	184名 (16名)	10,480円
計	11団体		1,725名 (233名)	357,980円

**(2) 学生ボランティアサークルに助成する事業
(学生ボランティアサークル助成事業)**

【予算：205,000円 決算：162,828円】

主に肢体不自由児を対象としてボランティア活動をしている学生ボランティアサークルに対して助成を行い、サークルの支援と肢体不自由児の援護を図ることを目的として、4大学5サークルに対して助成金を交付した。(平成25年度：4サークルに助成)

学 校 名	サ ー ク ル 名	助成金額
新 潟 県 立 大 学	テルテルボーイズ	38,200円
新 潟 青 陵 大 学	障害者交流サークル すくすく	0円 (50,000円全額返金)
新 潟 医 療 福 祉 大 学	レクア . コム部	22,180円
新 潟 医 療 福 祉 大 学	ネットワークkids	50,000円
新 潟 大 学	障害者問題研究会	50,000円
計	4大学5サークル	160,380円

(3) 障害者スポーツ参加促進事業

【予算：0円 決算：243円】

【スポーツ大会観戦等に助成する事業】

特別支援学校の生徒を対象に、アルビレックス新潟のサッカー観戦チケットを無料で配布することで、障害者のスポーツへの参加促進を図った。

開催日時 平成26年10月5日(日) 19:00キックオフ
場 所 デンカビッグスワンスタジアム
内 容 アルビレックス新潟 対 川崎フロンターレ 試合観覧
参加者数 9名(うち、肢体不自由児者 3名)

(4) 肢体不自由児関係団体支援事業

【予算：152,000円 決算：155,724円】

心身障害者の福祉の増進のため活動を行っている、日本筋ジストロフィー協会新潟県支部等に対してサークル活動費の助成金の交付を行い、肢体不自由児者への支援を図った。

開催日時 月1回開催(7月から11月)第3水曜日
場 所 国立病院機構新潟病院内療育棟ホール
内 容 絵手紙の会(5回)
音楽サークル(5回)
カラオケサークル(5回)
参加者数 154名(15回活動分、合計人数)
対 象 者 進行性筋萎縮児(者)

(5) 社会参加体験交流研修事業

【予算：137,000円 決算：135,000円】

肢体不自由児者の社会参加活動体験を障害者と保護者それぞれの立場から発表し、今後の活動促進に役立てるとともに、社会とのふれあいを進める上での諸問題について意見交換を行い社会参加、社会交流の一層の向上をはかることを目的に事業を行った。

開催日 平成26年10月16日(木)
 場所 長岡シティホールプラザ「アオーレ長岡」
 参加者 社会参加体験障害者とその保護者
 各地区肢体不自由児者父母の会会員
 社会参加支援ボランティアなど 合計 39名
 実施主体 新潟県肢体不自由児者父母の会連合会
 長岡市肢体不自由児者父母の会
 体験発表 柏崎市肢体不自由児者父母の会 速水 彰夫 氏
 (身体障害者重度施設での木彫に関する作業や商品の組み立て、リサイクル
 に関する作業など、今まで体験してきた仕事のお話を伺った)
 心理リハビリテーションぐみの会 長谷川 晶大 氏
 (新潟県障害者リハビリテーションセンターでのパソコン練習や一般教養の
 勉強、授産施設でのお菓子の箱詰めやチラシ折りの仕事の様子などのお話
 を伺った)
 対談 対談者：障がい者支援センターさんわ 相談支援専門員 安藤 亮子 氏
 長岡市肢体不自由児者父母の会 会長 石川 東二 氏
 『今、障害者は何を思い悩み考えているのだろうか』

II 役員会等

監事会

第6回：平成26年5月12日(月)
 第1号議案 平成25年度決算監査について

理事会

第6回：平成26年5月13日(火)
 第1号議案 平成25年度事業報告書・収支計算書(案)について
 第2号議案 平成26年度事業計画書・補正予算(案)について
 第3号議案 第6回評議員会について

第7回：平成27年3月23日(月)
 第1号議案 平成27年度事業計画書・収支予算書(案)について
 第2号議案 理事会運営規則等の一部改正について
 第3号議案 第7回評議員会について

評議員会

第6回：平成26年5月29日(木)
 第1号議案 平成25年度事業報告書・収支計算書(案)について
 第2号議案 平成26年度事業計画書・補正予算(案)について
 第3号議案 役員を選任について

第7回：平成27年3月26日(木)
 第1号議案 平成27年度事業計画書・収支予算書(案)について
 第2号議案 定款の一部改正について

III その他法人会計に関わる事業

(1) 公益財団法人新潟県肢体不自由児協会ホームページの管理(継続)

【予算：21,000円 決算：21,252円】

本協会のホームページの管理を行い、事業内容の周知に努めるとともに各種事業の参加促進及び肢体不自由児に対する愛護療育思想の普及に努めた。

URL：<http://www.k2.dion.ne.jp/~sinsikyo/>

メールアドレス：sinsikyou@r3.dion.ne.jp

(2) 公益財団法人新潟県肢体不自由児協会パンフレットの作成(継続)

【予算：180,000円 決算：140,184円】

当協会の事業内容の周知に努めるとともに、各種事業の参加促進及び愛護療育思想の普及を勤めるため、パンフレットのリニューアルを図り、7,000部作成し愛のタオルや絵はがきの案内とともに関係先に配布した。

IV その他 備品の現状

平成27年3月31日現在

品名	取得額 (円)	残存額(円)	取得年月日	使用場所	備考
ボールプール	724,500	1	H10. 6. 24	新潟県障害者交流センター	寄附金付お年玉付 郵便葉書等配分金で購入
〃	200,000	1	H20. 2. 22	〃	
基本体技台セット一式	199,900	1	H11. 8. 24	〃	
東芝ハソコンタイナブック 及び付属品	413,595	1	H11. 10. 6	新潟県肢体不自由児協会	
イベントアップシステム1	685,020	1	H12. 6. 16	新潟県障害者交流センター	寄附金付お年玉付 郵便葉書等配分金で購入
イベントアップシステム2	224,000	19,252	H19. 9. 6	〃	
東芝ハソコンタイナブック1	202,440	1	H20. 1. 9	新潟県肢体不自由児協会	
東芝ハソコンタイナブック2	149,000	1	H21. 5 . 15	新潟県肢体不自由児協会	
東芝ハソコンタイナブック3	104,760	87,300	H26. 12 . 22	新潟県肢体不自由児協会	
計	2,903,215	106,559			